|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 2022第1,2,3 RUTC答え24(43)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | |
| 2022年10月29日～ 10月30日週間祈りカード | | | | |
| △産業宣教  プラットフォームを実際に作りなさい(創13:18) | △レムナント伝道学  霊的プラットフォームを作りなさい  (詩23:1-6) | △RT-DAY /散らされた弟子たち  11月学院福音化  非対面プラットフォームをあらかじめ作りなさい(ロマ16:25-27) | | |
| △結局、プラットフォーム戦争だ。産業人は、プラットフォームを実際に作らなければならず、光の経済を回復すべき使命を持っている。すると、まずどこにいなければならないのか。  □序論  1.みことばの流れ(聖日、核心、集会)中にいなければならない。  みことばは創造のみことばで(創1:1-3)、生かすみことばであり(ヘブ4:12)、神様で(ヨハ1:1-3)、光で(ヨハ1:11-12)人となられたためだ(ヨハ1:14)。  2.祈りも流れがある。  24 – CVDIPを握ったということは、24になるのだ。  25 -神の国が成り立つのだ。  00 -永遠という答えが出てくるのだ。  3.伝道の流れ-三つの庭  重職者と産業人が握る伝道の流れは、教会の中に三つの庭を準備することだ。  □本論\_光の経済(プラットフォーム) -この流れに乗ってこそ、光の経済が出てくる。  1.エジプト時代-アブラハム、ヨセフ、モーセ(三つの祭り､幕屋､契約の箱)  2.ペリシテ時代-ハンナ、エッサイ  3.偶像時代-オバデヤ  4.捕虜時代-イザヤ-ダニ1:8-9イザヤがあらかじめメッセージを与えた。これを握って決断を下した(ダニ1:8-9)。  5.属国時代- 120-ロマ16章残りの者120人とロマ16章の人物がプラットフォームを作った。カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間が、ものすごいプラットフォームだ。  □結論\_見張り場(やぐら）を作りなさい。  メッセージ-クリスチャン産業人は、私の人生と教会を生かす確実なメッセージが整理されているべき。  1.内容-プラットフォーム　見張り場(やぐら）の中には人が集まることができる内容がなければならない。それがプラットフォームだ。  2.いやし-見張り台　人々が来たときは、いやしが起こらなければならない。それが見張り台だ。  3.疎通-アンテナ  △神様のみこころが確実で、私の人生に答えになって、答えをあげることができる内容が私に作られるべきだ。  △教会の中に教会を生かすことができるプラットフォーム、見張り台、アンテナが確かになければならない。これのバックアップをよくする重職者が光の経済を回復する人だ。  △私にプラットフォーム、見張り台、アンテナ、このような見張り場(やぐら）がなければならないのだ。教会でこのような見張り場(やぐら）を70か所建てなさい。みなさんの産業が70か所影響を及ぼさなければならない。70地域を生かして70弟子が起きて70の国につながって行くことが正常だ。レムナントはあらかじめ握らなければならない。 | □序論  レムナントのときに備えた知識は一生、霊的知識は永遠に行く。レムナントのとき霊的プラットフォームを備えなさい。  □本論  1.朝の時間を征服しなさい　起床  1)詩5:3ダビデが朝に正しい祈りをした。  2)詩18:1 「主、わが力。私は、あなたを慕います」  3)詩19:1-6起きる時間が朝の時間  2.昼の時間を味わいなさい　活動  昼の時間ということは、活動する時間  1)詩1:1-6 「主の教えを、昼も夜も口ずさむ」この時刻表を味わったダビデ  2)詩23:1-6ダビデはどこにいても「私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。」  3)詩103:20-22(天の軍勢、御使い)どんな現場でも神様のみことばを正確に握ること。このとき、動員されるのが天の軍勢、御使い  3.夜の時間を作品として作りなさい(詩17:3)  「夜に」主が私を問いただされました。  1)明日にする3つの今日を握るべき  2)今日の学業決定  3)今日のO・U・R必ず見つけ出しなさい  □結論  1.みことば-生活化  2.祈り-体質化  3.学業-専門化 | 終わりの日、終末　イエスが復活して再臨して来られる間を終わりの日、その終わり（末）が近くきたという意味だ。  □序論  1.キリストに敵対するのはサタンの本質(創3:15)  キリストを知らない人はサタンの子ども(ヨハ8:44)  キリストを中途半端に知る教会はサタンのお使い  2.キリスト  1)永遠の前キリスト(出3:18-過去) -永遠の前からおられたキリストが信じられてこそ、過去が完全に解決  2)受肉キリスト(聖霊内住) -救われれば聖霊が内住  3)復活されたキリスト(御名、ヨハ14:16)を信じるすべての信徒に助け主聖霊がともに  4)再臨主-キリスト(237)キリストを信じるとき237答え  5)生かすキリスト(御座) (Iコリ15:20)信じる者に御座の背景が働く  　永遠-人間、神様が永遠なので、当然、神様に会わなければならない。サタン、御使い、御座、地獄、みなさん自身は永遠。それゆえ、みなさんの祈り、伝道は永遠に答えが来る。  3.超えるべき  1)学業(私のことを見つけなさい)  2)人(ことば)  3)世の中(苦しみの中にいる)  □本論  1　終わりの日  1.神殿滅亡　2.憎むべき者(大きな迫害)  3.再び来る  2　時代(たとえ) -終わりの日のこと  1.十人の娘のたとえ-油のない人とある人  2.タラントのたとえ-教会の中にいのち運動をしなくてタラントを埋めておく人と活用する人  3.羊と山羊のたとえ-教会に救われた人と救われていない人  。 | | 3　苦難週  香油(油) -まことの王、預言者、祭司であることを確認  晩餐(過越祭)、血、肉-過越祭の晩餐でイエスの血と肉、足を洗う奴隷、未来に対して預言  墓(アリマタヤのヨセフ)  4　復活  1.番兵　2.死体　3.復活-メッセージ  1)マタ28:16-20 「天と地のいっさいの権威をもってあなたとともにいる。あらゆる国の人々を弟子としなさい」  2)マコ16:15-20　主は聖霊と力で働き  3)ヨハ21:15-18 「小羊を飼いなさい」  4)使1:3、8神の国を説明して聖霊を受ければ証人になると約束  □結論\_散らされた弟子たち「非対面プラットフォーム」 (ロマ16:25-27)  ロマ16:25-27神様が隠された非対面プラットフォームを作りなさい。  1.ローマ(中心の流れ) -どこでもローマに行くプラットフォームを作って、中心の流れを掌握しなさい。  1)使1:8上から与えられる力  2)使19:21、23:11、27:24どこがローマなのか見なさい。  3)ロマ16:1-27弟子を作れば良い。  2.237  1)使11:19-21多くの異邦人  2)使13:1-4伝道現場に行く前に非対面で先に握ったのだ。  3)使16:6-10非対面で237を見ることができなければならない  3.弟子プラットフォーム-非対面で弟子プラットフォームを作りなさい。  1)コロ4章　2)ロマ16章　3)Iコリ16章  △確実な内容ある非対面が勝つようになる。「非対面で事になるのか」というとき、鍵は「弟子」だ |
| 2022第1,2,3 RUTC答え24(43)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | |
| 2022年10月29日～ 10月30日週間祈りカード | | | | |
| △区域メッセージ  9つの流れ (3セッティング, 3超越, 3空前絶後)と私の24(使1:3) | △聖日1部礼拝  あなたがたは心を騒がしてはなりません(ヨハ14:1-6) | | △聖日2部礼拝/癒し福祉委員会献身礼拝  勇敢でありなさい。わたしは世に勝ったのです(ヨハ16:25-33) | |
| △9つ(3セッティング、3超越、3空前絶後) - 24  学生たちが学校に行って、人々が現場に行けば、大変で難しくて重要なことを逃すが、これを見つけなければならない。それが9つだ。神の子どもとして私が持たなければならないことが「3セッティング」だ。世の中を生かすことができる力を与えられたが、それを見つけることが「3超越」であり、他の人を生かすために空前絶後のこと三つが「3空前絶後」だ。現場で雰囲気に合わせるならば、これをのがすことになるが、とても重要なので、これを次世代に必ず伝達して、この祝福を味わうことが「24」だ。使1:3にこの三つのことをイエスがオリーブ山で言われたのだ。  □序論\_オリーブ山  1.アイデンティティ- 「あなたはだれか。あなたたちは異なる力を持って世界福音化する人だ」というアイデンティティを確かに知らせてくださった  2.ミッション- 「このようにしなさい」とミッションを与えてくださった  3.神の国(40日) -神の国のことを40日も話したことは刻印されたこと、根をおろして体質になったことを変えようとすると、必要だったのだ。そして、イエスが地上のすべての働きを終えられた。  □本論  1.神様が私に与えられたこと  1)創1:27　私の中に動物と違って神のかたちを植えられた。  2)創2:7　そこにいのちの息を吹き込まれた。祈りはこれをすることだ。  3)創2:1-18　エデンの園の祝福を私が味わうことができるのだ。これを奪われたが、キリストが再び回復させられた。このセッティングを言う  2.味わう  1)御座-神様が私たちに契約を与えて御座の祝福を味わうようにされた。これは競争者もなくて、奪われることもできない。  2)時空-時空超越する答えが見える。祈りで時空超越をするということだ  3) 237- 5000 -祈りで世界を動かして福音化する。237、5千種族するのだ  3.答え-空前絶後  1)私- RT 7人のように神様が私にだけ与えてくださる空前絶後の答えが必ずある。  2)教会-教会にくれば私がしなければならないことがある。それを見つけるのだ。  3)職業-私の職業、学業、産業に空前絶後の答えが来る。  □結論  1.40日- 「40日の間、神の国のことを語られた」  2.10日-初代教会マルコの屋上の間に集まって10日間切実に祈った。  3.使2:42 →使2:46-47毎日  聖日- 「使徒の教えを受けて、交わり、パンを裂き、ひたすら祈りに専念した」  使2:46-47章　毎日- 「毎日神殿で、家で」、使2:42が毎日に変わるようになる。 | 総会聖日-私と関係ないことの中で、私と関係あることを見てこそ世界宣教することができる。総会と老会、他の教会が、私と関係ないと見れば世界福音化することはできない。  □序論  1.3年内に私と他の人を生かすことができる確実な私の人生メッセージが整理されるべき。これがなければ、状況によって揺れて、神様のみことばより人のことばが基準になる。  2.あなたがたは心を騒がしてはなりません。  1)心配の中に捕われた弟子をご覧になったイエス様(ヨハ13:22,14:5,8)  2)サタンは私たちに勝つことができないということを知って、心配、落胆、思い煩って揺れるときだけ訪ねてくる(Iペテ5:7-8、エペ4:27)  3)あなたがたは、心を騒がせてはなりません(ヨハ14:1-27)  3.神様が私たちに福音を与えてくださった理由  1)エゼ28:12-15　御使いが堕落して人間を無条件に滅亡させているため  2)何も尋ねないで与えられた福音-創3:15、出3:18 →信じなさい。  3)このメッセージが私の人生メッセージとして整理される日、働きが起こる。  □本論\_心を騒がせてはならない理由  1.近づく未来に対する勝利の約束  1)十字架での死-すべての暗やみと敵の権威を滅ぼす。  2)復活してキリストであることを証明して、すべての権威を回復することになる。  3)御座の力-住むところを備えに行く。  4)また来て、あなたがたを連れて行く。  5)その間の証拠-助け主聖霊があなたがたとともにいる。  2.完全にサタンがひざまずくしかない事実的な約束  1)信じなさい-ヨハ14:6  2)知りなさい-わたしの名で何でも求めれば私が行う(13-14節)。助け主聖霊を送って、あなたがたを保護して恵みを与え教える(16節)。聖霊が臨めば、すべてのことを分かるようにする(26節)。わたしが父の中に、あなたがたがたわたしの中に、わたしがあなたがたの中にいることをあなたがたが分かる(20節)。  3)味わいなさい  3.絶対約束(3・9・3)-再臨主として来ること  1)カルバリの丘-完了した。終わった。問題は始まり。私たちの終わりは神様の始まり  2)オリーブ山-人生メッセージセッティング、神の国とそのことを成し遂げるようになる  3)マルコの屋上の間-聖霊が臨めば証人となることを約束、その力が臨んだ。  □結論  1.答えよりさらに重要なのは霊的状態-神の霊に満たされた状態(創41:38)  2.3・9・3の祝福と力を味わう祈り-三位一体の神様と御座の祝福、時代を生かす力が私に臨んで伝えられるように  3.神の霊が宿る者(聖霊の満たし) -他の人が見ることができるようになる | | 高3の学生たちは試験準備するとき、安らかに祈って、ゆっくり呼吸しなさい。患者に会えば受け入れとともに、安らかに祈ることから教えなければならない。祈るということは、すべてをみな動かすことができることだ。  □序論\_イエス様は誰か?(27節) -いやしぐらい重要ないやし  1.神様-神様が私たちを生かそうとイエスを通して神様を見せられた。  1)創造主(ヨハ1:1-14) -みことばが、すなわち神様、みことばが神様とともに、万物創造  2)ヨハ3:16永遠のいのちを与えようとイエス・キリストを与えてくださった神様の愛  3)ヨハ8:44あなたたちの父である悪魔から解放  2.キリスト(油) -王、預言者、祭司  1)世々にわたる前からキリスト-過去ののろいが完全になくなる(出3:18)  △暗やみが次世代まで殺す。それゆえ、神様は条件なく出てくるように道を与えてくださった。  2)受肉キリスト　　3)復活されたキリスト  4)再臨主キリスト-未来まで完全に保証  5)再び生かすキリスト-復活して永遠の天国、地獄に行くように  3.インマヌエル(27、32-33節) -私たちとともにおられる。  1)キリストという単語で三位一体の神様がともに  2)どんなことにも勝つことができる奥義  3)神様が与えられた土台　4)確信5つ　5)流れを変える9つ  6)永遠にともにおられる。  7)御座-教会、今が御座の祝福を味わう場所  とりなし祈り-祈りができない相手のためのとりなし祈りが必要  □本論\_どのようにともにおられるのか  1.何がいやされるべきか  1)創3:4-5に捕えられたたましい　2)創6:4-5に捕えられた考え  3)創11:1-8崩れたバベルの塔の中にある私の生活  △この契約を握るとき、神の国が成り立つ。  2.どのように  1)ヨハ16:13　この契約を握って祈れば真理の中に導き  2)ヨハ16:24　わたしが話したすべてのことを、あなたに分かるようにする。  3)ヨハ16:33(聖霊)　勇敢でありなさい。わたしは世に勝ったのです。目に見えないように聖霊があなたとともにいる。  3.使命  1)ヨハ16:1記憶-迫害が起こるようになるが、そのときに思い出させてくださるということだ。  2)益(すべて) -わたしが行けば信じるすべての人に助け主聖霊でともにいる。  3)ヨハ16:11-14(世の支配者)サタンを倒す力を与える。  △聖霊が病人と現場にも働かれる。  □結論\_三つの庭24システム-いやしの奥義  1.私の中にまず作るべき=祈り　2.教会に24があるべき  3.現場にあるべき | |